

## 平成29年度労働事情実態調査結果のポイント

### 調査の概要

- ・調査時点：平成29年7月1日
- ・調査対象：県内中小企業1,300社
- ・回収状況：480社（製造業258社、非製造業222社）
- ・回収率：36.9%

### ◇経営状況

「良い」17.3%（前年15.7%）、「悪い」24.2%（前年30.8%）

### ◇主要事業の今後の方針

「現状維持」58.1%、「強化拡大」36.9%

### ◇経営上の障害

「人材不足（質の不足）」51.3%、「労働力不足（量の不足）」34.7%、  
「同業他社との競争激化」33.0%、「販売不振・受注の減少」28.9%

### ◇経営上の強み

「技術力・製品開発力」28.5%、「製品・サービスの独自性」26.8%、  
「顧客への納品・サービスの速さ」26.5%

### ◇週所定労働時間

「週40時間」以下の事業所は91.4%（前年89.9%）

### ◇月平均残業時間（従業員1人当たり）

「10～20時間未満」が22.9%で最も多く、次いで「10時間未満」が21.4%、「0時間」が20.1%

### ◇年次有給休暇（従業員1人当たり）

平均付与日数15.71日、平均取得日数は7.68日で、取得率は48.89%

### ◇平成29年3月新規学卒者採用状況

技術系全体：採用計画326人に対し、260人採用（充足率79.8%）

事務系全体：採用計画57人に対し、51人採用（充足率89.5%）

### ◇新規学卒者の平均初任給（平成29年6月の通勤手当を除く所定内給与）

高校卒：技術系 162,774円（対前年比 1,695円減）

事務系 161,760円（対前年比 6,973円増）

専門学校卒：技術系	186,144円	(対前年比	6,748円増)
事務系	180,000円	(対前年比	8,387円増)
短大卒(含高専)：技術系	173,686円	(対前年比	8,364円減)
事務系	192,000円	(対前年比	21,000円増)
大学卒：技術系	206,878円	(対前年比	7,290円増)
事務系	194,171円	(対前年比	21円増)

#### ◇平成30年3月新規学卒者採用計画

採用計画が「ある」とする事業所は32.6%

学卒別平均採用計画：「高校卒」68.2%、2.70人

「専門学校卒」36.4%、1.86人

「短大卒(含高専)」11.7%、2.00人

「大学卒」53.9%、2.73人

#### ◇障がい者の雇用状況

障がい者を「雇用している」は23.8%、「雇用していない」76.2%

障がい者の雇用人数は、「1人」52.7%、「2人」32.1%

今後、「障がい者を雇用する予定はない」81.5%、「検討中である」14.9%、  
「ある」3.6%

#### ◇従業員の過不足状況

従業員の過不足状況は、「職種・部門によって不足している」が42.9%で最も多く、次いで「適正である」が35.2%、「全体的に不足している」14.7%

従業員が不足している職種・部門については、「現場・生産」が56.1%、「営業」29.4%、「生産管理・生産技術」23.0%

従業員の不足理由は、「求める人材が来ない」が56.3%で最も多く、次いで「新規採用が困難になった」32.6%、「若手従業員が定着しない」30.4%

従業員不足への対応策については、「経験者の中途採用」66.1%、「新規学卒者の採用」39.1%

#### ◇賃金改定状況

平成29年1月1日から7月1日までの間に賃金を「引上げた」のは51.5%、「今年実施しない(凍結)」が20.0%、「未定」16.4%

改定後平均賃金 259,559円(加重平均)

平均改定額 5,492円

平均改定率 2.16%

賃金改定の内容は、「定期昇給」58.3%、「基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所)」35.3%、「諸手当の改定」14.7%

賃金改定の決定要素は、「企業の業績」67.6%、「労働力の確保・定着」51.8%、「世間相場」22.5%